



福岡市 住宅都市局 公園部 整備課

福岡市は、かもめ広場を「誰もがお互いを理解し、安心して笑顔で、自分らしく遊ぶことができる場所」にリニューアルしようとしています。

かもめ広場を障がいの有無や国籍・年齢などに関係なく、利用者みんなが楽しめる遊び場にするため、地域や広場の利用者、インクルーシブの専門家を交えて一緒に話し合う「ワークショップ」を開催しました。

### ■ワークショップ全体の流れ

**第1回** 令和7年2月2日(日) 10:00~12:00 **済**  
**「港の魅力を見つけ、インクルーシブな子ども広場について知ろう！」**  
 現地確認をして感想を話し合う

**第2回** 令和7年2月4日(火) 19:00~21:00 **済**  
**「かもめ広場の目指す姿を想像しよう！」**  
**「ならでは」のインクルーシブを考え合う**

**第3回** ■平日の部 ※内容はどちらの部も同じ **次回**  
 令和7年2月27日(木) 19:00~21:00  
 ■休日の部  
 令和7年3月 2日(日) 10:00~12:00  
**「かもめ広場の方向性を考えよう！」**  
 計画案のたたき台について意見し合う

**第4回** 令和7年3月25日(火) 19:00~21:00  
**「かもめ広場の将来を描こう！」**  
 計画案のまとめ

### 対象地

かもめ広場は、福岡市の中心地天神から3kmという場所に位置しながら、景色・歴史資源をはじめ、「港ならではの魅力」がたくさんある芝生広場です。

芝生広場は、小さいお子さんの遊び場や、近隣保育園の運動会などで利用されています。また、地元主催のイベントも開催されるなど地域住民の幅広い世代に親しまれている広場です。

かもめ広場と周辺位置図



## 第1回 港の魅力を見つけ、インクルーシブな子ども広場について知ろう！

日時：令和7年2月2日(日) 10:00~12:00

場所：簀子公民館・かもめ広場

第1回目のワークショップでは、かもめ広場の近くにお住まいのお子さんや障がいのある方を含む22名と多くの方にご参加頂きました。会場の簀子公民館で「インクルーシブとは?」「かもめ広場はどういうところなのか?」を説明したのち、みなさんで現地へ向かい、様々な視点で感じた意見を出し合いました。

### インクルーシブとは?

福岡市では「インクルーシブな子ども広場」の定義を以下のように定めています。

**誰もが お互いを理解し  
 安心して笑顔で  
 自分らしく遊ぶことができる場所**

遊びの当事者である子どもをはじめ、見守る大人も気軽に集い、遊び、触れ合い、語り、笑い合うなど居心地の良さを感じられる公園づくりを目指しています。

※インクルーシブ：性別・人種・民族・国籍・出身地・社会的地位・障がいの有無により排除されることなく包括・包含している様

### 「インクルーシブな子ども広場」に希望すること

統計によると、福岡市の18歳未満の障がいのある子どもでは、身体障がいより知的障がいや発達障がいのある子どもが3倍多いです。知的障がい・発達障がい・身体障がいなどの障がいすべてに配慮することが大切です。」



インクルーシブふくおか 上角氏

### ■当日(2/2)のプログラム

- 10:00 開会・はじめに
- 10:05 事業の概要
- 10:10 情報提供：インクルーシブとは?
- 10:30 港地区/かもめ広場について
- 移動
- 10:55 自己紹介
- 11:00 フィールドワーク
- 意見交換
- 11:20 講評
- 11:50 まとめ
- 12:00 閉会



ワークショップの概要説明のようす

## かもめ広場や周辺の港地区ってどんなところ？

### 1. 港ならではの雰囲気や景観

かもめ広場は、那の津通りから一筋入ったところであるためか、車の音もあまり聞こえず、落ち着いて港の雰囲気を楽しむことができます。眺望がよく開放的で落ち着きがある雰囲気がかもめ広場の魅力であり、さらに、船やクレーンなど「この場所ならではの」景色が広がります。

### 2. 歴史的ポイントが点在

周辺には、漁業へ果敢に挑戦した先駆者の功績を忍んで平成 11 年に寄贈されたスクリューのモニュメントや、明治 31 年まで正午の時報を知らせていた午砲場跡などが点在しています。

### 3. 継続したイベントの開催や壁画アートなどの地域活性活動

地域活性のために行われたビルの壁面をつかった壁画アートが象徴的な景観となっており、かもめ広場を訪れる人や通行する人たちを楽しませています。商店街を中心としたイベント（かもめのグリル）も港地区の飲食店を中心に継続的に開催されており、地域活動が活発な賑わいのある地域です。



かもめ広場から見える漁港の風景（左：昼景、右：夜景）



スクリューのモニュメント



午砲場跡



壁画アート



かもめのグリル

## フィールドワーク

かもめ広場「ならではの魅力」や「課題」を肌で感じてもらうため、参加者のみなさんと現地に向かい、フィールドワークを行いました。かもめ広場にきた人が「どういう気持ちになるか」、「どうやったらかもめ広場および港地区全体がより良い場所になるか」をみなさんで考えながら、気づいたことを発表してもらいました。

大きく分類すると、以下5つのポイントについて意見が出されました。（一部抜粋）

### かもめ広場「らしさ」

#### 「港ならではの風景や歴史を大切に守りたい」

- ・安全面に配慮した、大人も子どもも落ち着いて過ごせる場所になると良い
- ・海が近く見え風景が素晴らしい。夜は夜景がきれい
- ・周辺の景観と一体となった「閉ざされない」広場づくりが必要
- ・港ならではの風景（船や高速道路などの動きがある）は広場利用者にとって魅力的だと思う
- ・リニューアルすることで周辺のまちの雰囲気がさらによくなるのではという期待感を持っている
- ・車の音が聞こえ、かもめの声や潮の香りはあまり感じない
- ・平坦な敷地のため築山があって落ち着く場所がほしい
- ・車イスの視線の高さからでも見晴らしよくしてほしい

### アクセス

#### 「誰もが利用しやすく、行きたいと思ってもらえる工夫」

- ・テーブルの四方にベンチが固定されているため、ベビーカーや車イスが寄り付いて利用できるスペースがない
- ・芝生は残しながら車イス移動に配慮した舗装がほしい
- ・かもめ広場までのアクセスがバリアフリー対応でないため、歩道の整備をしてほしい

### 安心・安全

#### 「安心して過ごすことができる工夫が必要」

- ・現在のかもめ広場では安心して子どもを遊ばせられない
- ・急に走り出して海へ行かないか怖い（目が離せない）
- ・フェンスを設置すると安心はできるが、景観が悪くなることを懸念
- ・フェンスなどで境目をつくるのより植栽や段差で境目をつくる
- ・子どもの興味が出るフェンス（かべの遊具）の設置
- ・見晴らしをよくし、どこからでも周りが見えるようにする
- ・かもめ広場の中央に屋根付き広場や休憩所があったほうがよい
- ・トイレをきれいにした方がよい
- ・AEDなどの設備があったら安心
- ・サイン計画が大事。道路との境目が怖い、分かりやすくする

### 子どもの遊び

#### 「今よりさらに子どもが楽しむことができる遊び場にしたい」

- ・リニューアルして安全に遊べる場所になったら、周辺に子どもを遊ばせたいと思っている保護者はたくさんいると思う
- ・適度に遊具があれば、もっと遊ぶ子どもが増えるのではないかと
- ・遊具も良いが開けた芝生の空間も大事にしたい

### 地域の取組み

#### 「地域で行っているライトアップや毎年開催しているイベントを大切にしながらさらに発展させたい」

- ・地域が行っているかもめ広場のライトアップや餅つき、お花見、子ども食堂などの活動を大事にしたい

## ワークショップのようす



## 第2回 かもめ広場の目指す姿を想像しよう！

日時：令和7年2月4日（火）19：00～21：00 場所：箕子公民館

前回のフィールドワークでのみなさんの意見をもとに、事例写真などを見ながらインクルーシブな子ども広場の目指す姿をイメージしました。かもめ広場「らしさ」を活かしながら、誰もが居心地よく過ごせる広場にはどのような空間になると良いか、みなさんで楽しく話し合いました。

### ワーク①「利用イメージの検討」

前回の振り返りを行った後は、福岡市を始め、東京都のインクルーシブな子ども広場の事例を紹介しながら、「かもめ広場で誰もが楽しく過ごせるためには？」をテーマにグループに分かれて意見交換しました。

### ■インクルーシブな子ども広場の事例紹介

事例①： ※R7年度整備予定

今津運動公園（福岡市 西区）



（計画案）

- ・水遊びや日陰を増やし、夏でも快適に過ごせる
- ・身体的な遊びは、遊具に加え芝生や築山など自然要素でも遊べる

事例②：

百道中央公園（福岡市 早良区）



- ・マイペースに過ごせるエリアとアクティブに過ごせるエリアを分けることで遊びの選択肢がある
- ・地面はゴムチップで車いすも走行しやすい

事例③：

砧公園（東京都）



- ・ユニバーサルデザインに関する障がい当事者や有識者等の意見を参考にしながら、遊具をユニバーサル対応に更新

事例④：

明治公園（東京都）



- ・円形のデザインが特徴で、周囲にはベンチも配置し、子どもたちが遊んでいる姿を見守ることができる

### ■当日（2/4）のプログラム

19:00	開会・はじめに
19:10	前回の振り返り
19:20	自己紹介
	ワーク①
19:25	利用イメージの検討
20:00	〈休憩〉
	ワーク②
20:05	かもめ広場で大切にしたいこと
20:35	まとめ
21:00	閉会

### ■グループワークの様子

A 班



B 班



#### 安心・安全

- ・芝生広場から道路に子どもが出ないように道路側にフェンスや花壇を設置し、その管理を地域住民で行うなど広場にに関わりやすくすることで、防犯にもつながる
- ・夜の飲食店が多いので夜間に立ち寄る人もいる

#### かもめ広場「らしさ」

- ・漁網をフェンスの代わりに使用したら「漁港らしさ＝かもめ広場らしさ」にもなり、かなり丈夫なため恒久的に使えるのではないかと

#### アクセス

- ・かもめ広場前の道路は、道幅は狭いが交通量が多い
- ・駐車場は買い物客やドームイベント時には満車になり、利用可能台数が限られる

#### 安心・安全

- ・海に落ちて登れるよう梯子が設置されているが、夜はわかりにくいので、ライトを設置するのはどうか
- ・海に飛び込む行動抑制のために全体をフェンスにするのは味気ない

#### かもめ広場「らしさ」

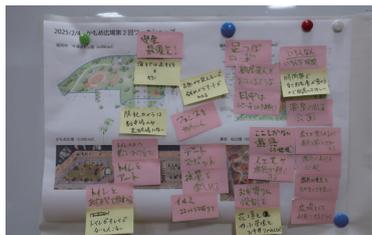
- ・海に近いことをポジティブに捉えられれば、この場所の良さを活かしながら安全と居心地の良さを実現できるのではないかと
- ・昔あった小山を配置し、時代の記憶をつなぐのは面白い

#### アクセス

- ・車いすの走行性をよくするため遊歩道をつくる
- ・子どもだけでは広場に遊びに行ってもいけないことになっており、隣接する道路は通学路にも指定されていない

## ワーク②「かもめ広場で大切にしたいこと」

インクルーシブの視点や第1回のフィールドワークで出されたみなさんの意見を踏まえて大切にしたいことを、各班ともに様々な視点から意見を出し合いました。



A班



B班

**安心・安全：**海までの距離が近いことや車の交通量から安全確保が最優先。防犯カメラ設置をしてはどうか。

**トイレ活用：**トイレを綺麗に整備しないと人は集まらないのではないかな。

**時間帯による利用者層が変化：**時間帯で利用者層が変わるので配慮してほしい。

**遊具：**遊具に重点を置かず、広場として利用できるようにしたほうがいい。

**地域住民：**地域には独居老人も多いので、足つぼロードや花壇管理をお年寄りと一緒に取り組むなど外に出てくる仕組みを用意すると良いのではないかな。

**安心・安全：**子どもの安全性や子どもが楽しく遊べることを大事にしたい。明治公園のようにベンチを入れると海への飛び出しが抑制されるのではないかな。車道側には飛び出し防止に花壇を入れたい。管理も大変なので、メンテナンスが比較的いらぬ樹木が良いのではないかな。

**歴史ある活動を展開：**昔あった12時を知らせる午砲をアレンジして、音で時刻を知らせるという仕掛けがあってもいい。

**キッチンカー：**儲からないと来てくれないため、アートを取り入れながらキッチンカーが海辺の雰囲気似合うような場所にできると集客にも効果があるのではないかな。

## 第1回・第2回ワークショップのまとめ

2回のワークショップを通した話し合いにて、新しくなるかもめ広場で大事にしていきたい要素がまとまりました。次回のワークショップでは、これらの要素を踏まえた、次のような方向性で検討した計画案をご準備いたします。

### ■かもめ広場にとって重要なこと

#### ①安全性

・海や道路が隣接している立地条件を踏まえた安全対策や、園内の歩きやすさなどに配慮していく

#### ②使い勝手の良さ

・木陰のあるところにベンチを設置するなど過ごし方を考えていく  
・障がいの種類に応じた使い勝手の良さなど考えていく

#### ③かもめ広場の魅力を伸ばす

・海に面していることや風景の良さを含めて、かもめ広場に来たくなる・過ごしたくなる魅力づくりをしていく

### ■今後の計画にあたって

①「誰」を相手に考えるか  
子ども世代に比重を置くのか、多世代を含めて考えるのか など

②「空間」を区切るのか、開放性を大事にするのか  
広々とした風景が広がっている一方で、防護フェンスなどの検討も必要

## 次回のお知らせ

### 第3回

## 「かもめ広場の方向性を考えよう！」

場所：簀子公民館 3階 講堂

介助が必要な方も、お子様連れも、大歓迎！

※ 安心してご参加いただけるよう見守りスタッフを配置します

※ お手伝いが必要な方は、事前にその旨お知らせください

【申込〆切】

2月20日(木) 17時まで

19:00~

21:00

10:00~

12:00

お子様など、より多くの方にご参加いただけるように、平日と休日の2回にわたって開催いたします！

※内容は同じですが、どちらにも参加していただいてOKです！

### アンケートのお願い

ワークショップにご参加いただけない方でも、ぜひ新しくなるかもめ広場についてのご意見をお聞かせください！  
QRコードにアクセスして簡単な質問にお答えください。(所要時間3分程度)  
これからの公園づくりのアイデアとして検討させていただきます！



### ●お申し込み方法 以下のいずれかでお申込みください

#### ①QRコード

QRコードより参加申し込みができます。



#### ②Eメール

①氏名 ②人数 ③ご連絡先(メールまたは電話)  
④配慮が必要な事項(介助、子どもの見守りなど)をご入力して、下記連絡先へお送りください。

MAIL: shibata.s15@city.fukuoka.lg.jp

#### ③お電話/ファックス

TEL: 092-711-4410

FAX: 092-733-5590

〆切後参加も可能ですので、お気軽にお問い合わせください！

[担当・お問い合わせ]

福岡市住宅都市局公園部整備課 柴田・中川

TEL: 092-711-4410 MAIL: shibata.s15@city.fukuoka.lg.jp